地震直後、被害状況などの情報収集を行う
白石市災害対策本部（市役所１階ロビー）

このたびの東日本大震災により、亡くなられた皆さまに深く哀悼の意を表しますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。また、被害を受けられた皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

特集「白石力」

2011.3.11　東日本大震災を乗り越えるために―

「まさか自分たちのまちで起きるとは思わなかった」

緊急地震速報がテレビなどで報じられた、その瞬間―激しい揺れがまちを襲った。
道路は割れ、塀や瓦は崩れ落ち、建物の中のあらゆるものをなぎ倒した。
数分後、まちの様子は一変し、電気・水道などのライフラインは寸断された。
窮地に陥った白石。そのとき、私たちができたこと、できなかったことは？

日本観測史上最大の地震

平成23年3月11日午後2時46分ごろ、日本観測史上最大規模の地震が東北、宮城、そして白石を襲った。三陸沖を震源とするマグニチュード9・0（昭和53年の宮城県沖地震はマグニチュード7・4、エネルギー量は数百倍規模）。白石市で震度6弱、栗原市で震度7、宮城県内各地や福島、茨城、栃木各県で震度6強を観測した。

そして、この地震がもたらした恐怖は激しい揺れだけではなかった。地震直後、最大10㍍を超える大津波が沿岸部の自治体に壊滅的な被害を与えた。気仙沼市などでは大規模な火災が発生。福島県大熊町・双葉町にある東京電力福島第一原子力発電所が損壊し、放射性物質が放出された。

気象庁は、この地震の名称を「平成23年（２０１１年）東北地方太平洋沖地震」と命名。政府は閣議で、この地震によって引き起こされた津波などの被害を含めて「東日本大震災」と呼ぶことにした。

寸断されたライフライン

白石市では約１３、９００世帯が停電。水道も約８、０００世帯が断水した。固定電話・携帯電話も不通となり、家族・知人の安否確認や地震に関する情報を収集するための手段も断たれた。夕闇が迫る中、ライフラインを断たれ、断続的に襲う余震におびえながら、多くの方々が続々と避難所に避難した。

避難所は最大で24カ所開設。12日には1、９１０人が避難した。3月中旬とはいえ夜は氷点下まで気温が落ち込み、地震当日は毛布などの救援物資や暖房も少ない状況での生活となった。寒さといつ来るか分からない余震、情報不足が肉体的にも精神的にも体力を奪っていった。

白石市史上最大の被害

地震から一夜明けると、被害の甚大さが次第に明らかになった。33年前の宮城県沖地震でも地滑りがあった緑が丘地区は再び崩れ、城南・鷹巣地区とともに避難指示・避難勧告が出された。至る所で道路が割れ、マンホールが隆起し、ブロック塀が倒れ、瓦が崩れ落ちた。

被害総額は、市が管理する道路・施設だけでも50億円を超えた。市内の住宅をはじめ商業や農林業、製造業などへの影響は計り知れない。まさしく「史上最大」の被害となった。

【白石市内の被害状況】

１_道路が陥没した田町地区　２_国指定天然記念物の材木岩も一部が崩落　３_建物にも大きな被害が　４_道路が崩れた国道457号　５_漆喰壁が一部崩れた白石城　６_ブロック塀が崩れ落ちるなど被害が大きい南町地区　７_東中学校校庭法面（のりめん）が崩落。一部の地域に避難勧告が出された　８_隆起したマンホールが至る所に　９_避難所での生活

●ライフラインの復旧状況（４月20日現在）

・電気（地震時約13,000世帯が停電）→ ３月14日約4,200世帯が復旧→ ３月17日市内全域で復旧
・電話（地震時約13,000世帯が不通）→ 電力復旧によりNTT交換所稼働（1,000世帯断線）→ ３月24日市内全域で復旧
・水道（地震時約8,000世帯が断水）→ ３月17日約3,000世帯が復旧→ ３月28日市内全域で復旧
※４月７日の余震で約300世帯が再び断水。４月12日に復旧した。

●人的被害（４月20日現在）

・死者　４名　　・負傷者　20名

●被害額内訳（４月20日現在）

（単位：千円）

区　分	被　害　額
保育園等施設関係	4,666
市役所関係	15,150
(財)白石市文化体育振興財団施設関係	117,585
コミュニティーセンター関係	21,361
商工観光課施設関係	7,350
市道・河川・水路関係	1,724,000
農業施設関係	46,650
公園関係	83,500
サッカー公園	70,000
沖の沢郡山線関係	280,000
教育施設関係	404,122
上水道関係	231,000
下水道（農集排含む）	2,876,000
総　額	5,881,384

●避難所の設置状況

【小学校】
白石第一小学校、白石第二小学校、大平小学校
【中学校】
白石中学校、南中学校、福岡中学校
【高校】白石高等学校
【公民館】
中央公民館、越河公民館、大平公民館、大鷹沢公民館、深谷公民館
【その他】
ホワイトキューブ、スポーツセンター、鷹巣地区コミュニティセンター、白川５区集会所、東区集会所、斎川８区集会所、岩崎集会所、創価学会会館、城南集会所、上森合集会所、滝上集会所、旧勤労青少年ホーム

●地震の状況

（気象庁発表）
・震央：北緯38度6分12秒
　　東経142度51分36秒
※牡鹿半島の東南東約130㌔付近
・震源の深さ：24㌔
・地震の種類：海溝型地震、逆断層型
・余震回数：震度４以上111回、マグニチュード５以上408回（うちマグニチュード６以上68回）※４月12日15時まで